

登壇者氏名：枝和成

講演題目：iKAGRA データを用いた既知パルサーからの連続重力波探査

所属：東大理

氏名：枝和成, KAGRA Collaboration

講演要旨：

高速回転する非軸対称な中性子星は連続重力波の主要な源である。連続重力波を検出することで、非軸対称性の起源や中性子星の物理が明らかになると期待されている。今年 3 月から 4 月までの約 3 週間、iKAGRA が試験的に稼働し、実データが得られた。本講演では、電磁波観測によって源の方向や周波数、スピンドウン率が既知のパルサーからの連続重力波の解析結果を報告する。

英語講演情報

講演題目：Searching for continuous gravitational wave signals from known pulsars using iKAGRA data

所属：U of Tokyo

氏名：Kazunari Eda, KAGRA Collaboration